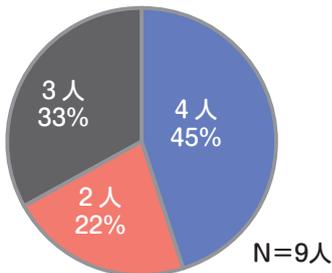


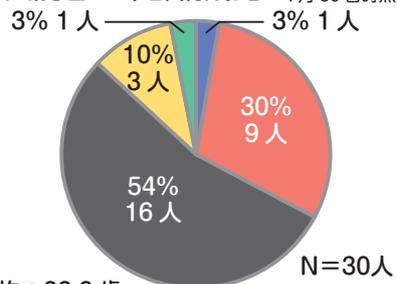


入院者の疾患別構成



■ 整形疾患 ■ 脳血管疾患 ■ 廃用症候群
■ その他 (神経・筋疾患・義肢装具訓練)

入院者の年齢構成比



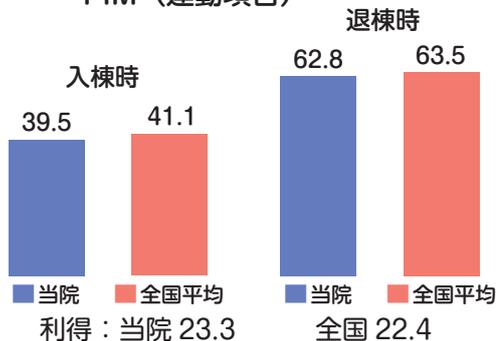
■ 100歳以上 ■ 90代 ■ 80代
■ 70代 ■ 60代 ■ 50代以下

転帰先 (令和5年11月～令和6年4月)

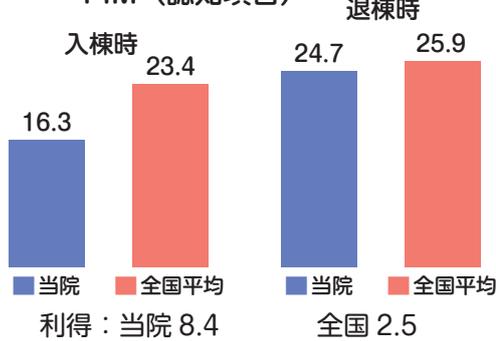


● 自宅 ● 居住系施設 ● 介護医療院
● 介護老人保健施設 ● 転棟 ● 転院 ● 死亡

FIM (運動項目)



FIM (認知項目)



～当院の食事形態展開～



当院では、嚥下機能低下の患者さんに対し、学会分類2021に合わせて食事形態展開を行っています。言語聴覚士の評価のもと、安全な・美味しい食事が提供できるよう協力しています。※1 写真は極キザミ形態。各形態にあんをかける

コメント

● 入院時はFIM運動項目、認知項目共に全国平均より低いが退院時には全国の平均を上回る利得を獲得できた。

● 入院時より、多職種(医師、看護師、言語聴覚士、管理栄養士等)と相談を行いながら、食事内容・食事形態・ポジショニングを行いながら、食事摂取改善に向けた取り組みを行っている。

施設概要 医療法人 悠紀会病院 〒865-0011 玉名市上小田 1063 番地
電話: 0968-74-1131 FAX: 0968-74-3821

回復期リハビリテーション病棟に関すること

- 回復期リハビリテーション病棟入院料 2 (32床)、体制強化加算
 - リハビリテーション科医 (専門医・指導医)
 - 脳神経内科医 (日本神経学会専門医・指導医)
 - 糖尿病内科医 (日本内科学会 総合内科専門医)
 - 循環器内科医 (日本内科学会認定医)
 - 整形外科医 (非常勤)
 - 理学療法士 15名 作業療法士 11名 言語聴覚士 6名
 - 呼吸認定療法士 3名 管理栄養士 1名 社会福祉士 1名 (専従)
- ※日本病院評価機構認定 副機能 リハビリテーション病院



ホームページ

回復期リハビリテーション病棟 師長が変わりました～!!

4月より回復期リハビリテーション病棟の師長になりました前田弘子です。10年ほど前はいちスタッフとして働いていました。10年前と比較すると、より効果的なリハビリテーションの介入や人員配置、早期より在宅復帰を目指す目標を掲げ多職種共同で取り組みができていく事を感じました。介護支援専門員の経験を活かして、今後も安心して住み慣れた地域での生活に戻れるように患者様・ご家族様をスタッフ一丸でサポートしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願致します。



※全国平均については、一般社団法人 回復期リハビリテーション病舎 「回復期リハビリテーション病棟の現状と課題に関する調査報告書」 回復期リハビリテーション病舎 (2024年2月発行) を参考にしています。